

開校10周年に向けて

青垣小学校 校長だより
令和7年4月号
発行責任者 植木政行

平素より、本校教育について多大のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和8年度に、青垣小学校は開校10周年を迎えます。そこで、本年度は、この大きな節目に向けて、どのような経緯で青垣小学校が統合したのか、また開校以来どのような取組を進めてきたのかを地域の方とともにふりかえり、これからどのように青垣小学校の未来像を描いていくのかについて、地域の方とともに考えていきたいと思っております。

つきましては、この1年間、校長だよりを発行し、寄稿していただいたり、取材をさせていただいたりしながら、地域の方の青垣小学校への思いを綴っていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



青垣小学校創立時に植えられた桜

丹波市民生委員児童委員連合会会長の開田昇様が、青垣小学校創立のときに植えてくださった桜の苗が、青垣小学校で学ぶ児童の成長とともに、ぐんぐん大きくなりました。そして、1年前に初めて花を咲かせ、今年はさらに大きな花を咲かせました。これまで愛情いっぱい育てられて、自分の力で花を咲かせられるようになり、若い力で未来に向けてさらにぐんぐん大きく成長としようとする桜の木は、まさに青垣小学校の子どもたちの姿を表しています。今年は、始業式・入学式に満開となり、子どもたちを祝福してくれました。そして子どもたちは今日も、この桜の木に見守られて元気に登下校しています。



桜に見守られて学校へ



開田昇様と満開の桜

登校支援ボランティア20年

青垣小学校では、半径2km以内の地区は徒歩通学となり、西芦田地区の子どもたちも歩いて登下校しています。

学校までの道のりは交通量が多く、安全確保が必要です。

足立好且様は、青垣小学校開校以来毎朝、子どもたちと一緒に、西芦田公民館から学校まで登校してくださっています。学校統合以前には、芦田小学校への登校支援ボランティアをされていたので、通算すると20年になります。

子どもたちは、学校でのできごとなどを話しながら、足立好且様とのふれあいを楽しみ、安心して笑顔で登校しています。



交差点で見守る足立好且様



笑顔で登校する子どもたち

『つながりと成長を大切に』 青垣小学校PTA 初代会長 足立恵一

丹波市立青垣小学校が開校して、令和8年4月で10年目を迎えます。

思い返しますと、青垣小学校開校の半年前に佐治・芦田・神楽・遠阪小学校からそれぞれ役員が選出され、新たなPTAを設立するための準備を始めました。

校風の異なる4つの小学校が統合する中で、「心ひとつにみんなで育てよう 一緒に育とう青垣小PTA」をスローガンに掲げ、青垣小学校としての新たな伝統を築いていくため、児童・保護者・地域が旧小学校区の枠を超えて、「心」を一つにつなぎ、PTA活動を通じて、大人も共に「成長」することをねらいとしました。

設立総会開催までは、旧小学校での取り組みを参考にしつつ、新たな会則の作成や事業計画、それに伴う予算案を考える等、まさに手探りでスタートでした。小学校が統合したことで校区が広がる中で取り組むPTA行事として、スクールバスを活用した地区水泳やリサイクル活動があり、皆様にご協力いただく中で実施して、はじめて見えてくる課題も多くありました。

しかし、その都度、先生方や地域の皆さまと話し合い、一歩ずつ前に進んできました。そして、PTA会員の皆さまの温かい協力とご支援のもと、学校と家庭、さらには地域をつなぐPTA活動を展開することができました。

青垣小学校開校から今日まで、私たちを取り巻く環境は大きく変化しました。スマートフォンやSNSの普及をはじめとするデジタル技術の進化、さらには近年のコロナ禍による生活スタイルの変化等、PTAの活動もその時々課題に応じて柔軟に対応してきました。その中で改めて感じたことは、「成長し続けることの大切さ」です。

子どもたちが日々成長するように、大人もまた、時代の変化に合わせて進化し続ける必要があります。その成長の原動力となるのが「つながり」ではないでしょうか。

PTA活動を通じて、保護者同士が支え合い、先生方や地域の皆様と協力し合い、子どもたちを見守る。この「つながり」があるからこそ、困難を乗り越え、様々な変化にも対応することができます。このように私たち大人が「成長」する姿を見せることこそが、子どもたちの手本になると思っています。

これからのPTAは、さらに多様な形での「つながり」を築き、新しい時代に合った活動へ進化していくことでしょう。しかし、その根底にある「子どもたちの成長を支えたい」という想いは、どんな時も変わることはありません。

この10周年を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りながら、PTAの立場を離れても青垣地域に住む一員として、登下校する子どもたちに「いってらっしゃい」、「お帰り」と声をかける等、それぞれの立場でできることでかわり続けることが大切だと感じています。

最後になりますが、青垣小学校の発展にご尽力いただいていた先生方、保護者の皆さま、そして地域の皆さまからのお力添えに心から感謝申し上げますとともに、今後のさらなる発展をお祈りいたします。そして、今後も「つながりと成長」を大切にしながら、在校生や卒業生が青垣小学校、ふるさと青垣に愛着を持ち、青垣小学校での学びや経験を通じて大きく羽ばたいてくれることを願っています。



青垣小初めての参観日で受付



6年生学年活動『親子運動会』



丹波市PTCA活動実践交流大会発表